

令和3年度神奈川県救急医療功労者表彰 受賞者功績一覧

計9名（病院2、団体1、個人6）

◇名称・氏名（所在地・主な活動地域）

（敬称略）

| |
|--|
| いりょうほうじんざいだん めいりかい ひがしとつかきねんびょういん ◇ 医療法人財団明理会東戸塚記念病院 （横浜市戸塚区） 平成4年から横浜市病院群輪番制事業に参加し、横浜市戸塚区を中心に周辺地域の多くの救急疾患に対応し、地域の救急医療に貢献した。 |
| こうえきざいだんほうじん ずようちいきいりょうせんたー きゅうかんしんりょうしつ しかしんりょうぶもん ◇ 公益財団法人逗葉地域医療センター 急患診療室 歯科診療部門 （逗子市） 平成13年に休日夜間急患診療について、医科、薬剤と同一建物に歯科休日診療で開始して以来、長きにわたり逗子市民・葉山町民を中心に周辺地域の多くの救急疾患に対応し、地域の救急医療に貢献した。 |
| いりょうほうじんざいだん せいざんかい ふくいきねんびょういん ◇ 医療法人財団 青山会福井記念病院 （三浦市） 平成4年以来、措置患者の受け入れを積極的に継続し、また、県精神科救急システムにおいて長年にわたり参画し、県内及び市の精神科医療に貢献した。 |
| なかむら なおき ◇ 中村 直樹 （横浜市神奈川区） 平成4年に横浜市神奈川区に（医）中村医院を開業して以来、地域の初期救急医療に貢献した。また、（一社）神奈川区医師会メディカルセンター常任理事などを務め、救急医療体制の整備、運営等に貢献した。 |
| やまざき たかし ◇ 山崎 隆 （横浜市栄区） 平成7年に横浜市栄区に（医）山崎脳神経外科を開業して以来、地域の初期救急医療に貢献した。また、栄区医師会副会長などを務め、救急医療体制の整備、運営等に貢献した。 |
| きりた たかし ◇ 桐田 孝史 （横浜市緑区） 平成6年8月に横浜市緑区の医療法人社団三喜会横浜新緑病院（現：横浜新緑総合病院）に副院長として勤務して以来、地域の初期救急医療に貢献した。また、緑区医師会副会長などを務め、救急医療体制の整備、運営等に貢献した。 |
| みしく ゆりこ ◇ 御宿 百合子 （川崎市幸区） 平成14年6月から運営が開始された川崎市北部小児急病センター（川崎市南部小児急病センターを含む）及び、川崎市幸休日急患診療所に勤務され、19年以上の永きに亘り、地域の初期救急医療に貢献した。また、川崎市医師会理事などを務め、救急医療体制の整備、運営等に貢献した。 |
| とよだ ひろし ◇ 豊田 博史 （川崎市多摩区） 昭和62年に川崎市多摩区に豊田クリニックを開業して以来、地域の初期救急医療に貢献した。また、平成14年から川崎市北部小児急病センター運営委員会にて19年以上の永きに亘り委員を務められ、小児科初期救急医療体制の向上に貢献した。 |
| さとう そういちろう ◇ 佐藤 聡一郎 （相模原市南区） 平成18年に現在の相模原市南区に佐藤医院に勤務して以来、地域の初期救急医療に貢献した。また、相模原市医師会副会長などを務め、救急医療体制の整備、運営等に貢献した。 |